

(仮称) 苫小牧市民ホール建設基本構想（案）に寄せられた意見と市の考え方について（パブリックコメントの結果）

- ・意見提出期間：平成28年2月22日 ～ 平成28年3月22日（30日間）
- ・意見提出人数：9人
- ・提出意見件数（項目）：9件（12項目）
- ・提出意見と市の考え方・提出意見を考慮した結果とその理由：次のとおり

項目 No.	提出 人数	提出された意見 (意見提出区分 第三者利益による削除等の有無)	提出された意見に対する市の考え方 提出された意見を考慮した結果とその理由	反映区分
1	1	<p>(原文・整理要約 有・無)</p> <p>【メインテーマ、基本理念など】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「メインテーマ」及び「基本理念」について、「パラダイムシフト」が先頭に謳われていることで、市民の文化・芸術・教育活動を軽視していないか。 ・多くの市民の「憩いの場」・「サードプレイス」を目的にすることで、主眼であるべき文化が衰弱するのではないか。 ・「ワーキンググループ」の構成を統合される各館を単位にすべきと思う。 	<p>本市としましては、これまで市民が長年積み上げてきた文化・芸術活動の輪が一層広がり、また、多くの市民がそういった活動に触れる機会を設けたいと考えております。本事業は単なる市民会館の建替えではなく、新しい建物に、ホール機能や活動スペース、憩いの場などがある、複合施設を検討していきたいと考えております。</p>	D
2	2	<p>(原文・整理要約 有・無)</p> <p>【利用対象】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用範囲を苫小牧市民に限定しており、市民ホールとしての複合的施設の必要性を感じない。 ・東胆振や札幌など広域での利用の施策も合わせた構想でなければ、市の施策として意味のないものになる可能性が高い。 ・多くの市外の方々も訪れることができるような場所、施設へと枠を広げていくべきである。 	<p>本市としましては、利用範囲を苫小牧市民に限定はせず、多くの方々に利用されるような施設となるよう、検討したいと考えております。</p>	C

3	1	<p>(原文・整理要約 有・無)</p> <p>【アンケート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の若年層の利用そのものがされていないアンケートとなっており、これを計画化しても賛成は得にくいと思われる。 	<p>アンケート調査の結果については回答者の約半数が 60 代以上となっております。したがって、来年度から策定する予定の基本計画では、幅広い年齢層から回答を得られるようなアンケートを工夫したいと考えております。</p>	C
4	5	<p>(原文・整理要約 有・無)</p> <p>【施設の機能・規模】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設については、音楽ホールとしての機能を有し、収容人数（500～1000 人）やバリアフリー（エレベーター・エスカレーターなど）、リハーサル室（50 人程度を 2 室）やコインロッカーの配置などに考慮することを望む。 ・科学センター・ミール館を複合施設内への移転・設置することを望む。 ・科学・文化に触れることで教養が増し、個人を豊かにしてくれると思うので、基本構想に科学についての記述がないことが非常に不安を感じる。 ・異年齢による学習はごく一部の社会教育ボランティアが実施し” いじめ問題” をなくすことに貢献していることから、” 居場所づくり” のため、複合施設の利用はおおいに歓迎すべきである。 ・多くの市民にも災害を理解してもらうため、「環境・防災コーナー」や体験可能なコーナーを整備し、防災に関しての市民意識を高めてもらいたい。また、環境に考慮しながら生産活動を実践している企業や苫小牧高専の取組みの紹介も必要である。 	<p>新しい施設に設ける機能や規模などにつきましては、今後の基本計画で検討を進める予定となっております。貴重な御意見として承らせていただきます。</p>	C

		<ul style="list-style-type: none"> ・規模について、中途半端な規模が分散されているので、1ヶ所に集中し全ての発信の場となる方が良いと考える。小ホール（100～150席）、中ホール（300～500席）、大ホール（1500～1600席）、保育室、その他（書店、カフェなど売上が出るもの） ・活動の「見える化」をし、自主的な新しい”作り”に発展させる。 ・大ホール（1200席）、中ホール（500席、可動式座席）、可変式空間（パーティション利用）、ロビー（展示、100人程度のコンサート、図書、カフェ、ATM） ・市内公共施設への丁寧な聞き取り調査を実施して欲しい。 		
5	2	<p>(原文・整理要約 有・無)</p> <p>【維持管理・運用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民ニーズに応えるため、運用中の市民との対話が重要であり定例的な話し合いが必要であることから、市民を交えた将来的に長く運用可能な仕組みを取り入れてもらいたい。 ・維持管理について、舞台などを有する施設の管理運営には高度な専門性が必要であり、アートマネージャーを配することが不可欠である。 ・ボランティアを導入する場合、施設運営の活動を通して人間環境都市づくりに参画することになる。 	施設の維持管理や運営方法などにつきましては、今後の基本計画の中で、検討を進めたいと考えております。	C
6	5	<p>(原文・整理要約 有・無)</p> <p>【建設場所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設場所は、食事ができたり、ショッピングセンターなど 	建設場所につきましては、来年度から策定する基本計画で現市民会	C

		<p>が近隣にあるような市民が気軽に出かけたくなるような環境にすべきである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供にとって利用しやすく、学習の場としてふさわしい環境であることと、近隣に図書館や博物館などの子どもの学習の場があり、マイカーでの親子訪問を考慮し、十分な駐車スペースの確保できる建設場所を望む。 ・建設場所について、駅前に建設してはどうか。 ・移転先として、東小学校跡地、現市民会館跡地が良い。 ・中心部には他の公共施設が複数あるので、そのバランスも十分に考慮すべきと考える。 	<p>館の場所の評価も含めて、市民の皆様の意見を聞きながら、検討する予定となっております。</p>	
7	2	<p>(原文・整理要約 有・無)</p> <p>【今後の進め方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検討委員会など透明性の高い会議のあり方を望む。 ・不必要な外来語表現をできるだけ排除してほしい。 	<p>検討委員会においては、より透明性の高い会議のあり方等について検討したいと考えております。また、カタカナでの表現方法につきましては、今後、検討させていただきます。</p>	C
8	2	<p>(原文・整理要約 有・無)</p> <p>【市民協働】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営方法について、市民が責任を持って運営に参画することは必要なことである。 ・より多くの市民や団体を巻き込んだ、市民主体のボトムアップによる議論をお願いしたい。 	<p>市民協働の立場で市民や団体に対しアンケート調査やシンポジウムを行うなどしながら、多くの方から親しまれる施設となるよう、計画を進めていきたいと考えております。</p>	B
9	1	<p>(原文・整理要約 有・無)</p> <p>【科学センター、社会教育など】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育的に価値の高い「ミール」を中心とした宇宙教材の魅 	<p>複合検討対象となっている施設につきましては、現在担当部署で課</p>	C

	<p>力を利用し、学校教育を補完した社会教育を押し進めることが重要である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・展示やソフト面について質の向上に努めるとともに、学校教育と社会教育との連携を組み入れて欲しい。 ・「ミール」は市民の財産であるとともに観光や学習の場となることから、科学館を含め、ついでに併設するのではなく真剣に考えて欲しい。 ・全国の科学館の多くは市民ボランティアの協力を得ているが、参加するボランティアの質と責任のため研修会を開催するなどの機会を設けて欲しい。 ・小学生などの宿泊研修を実施するため、宿泊施設を併設して欲しい。 ・職員による科学的なニュースの情報を発信する方法として大画面で紹介したい。 ・展示を通して市民活動の場を提供するため、展示物一つ一つに対する展示側の研修が必要となることから、苫小牧高専や企業の協力を得ながら市民の教養の輪を広げたい。また、展示コーナーには休憩スペースを設置して欲しい。 ・移動展などのための大きな空間が必要である。また、セカンドオープンスペースを設け、通常は市民が自由に行き来ができ、画面による情報発信などが出来る場とし、飲食可能な簡易コーナーも設置する必要がある。 ・教育教材やグッズ販売コーナーを併設し、大いに利用してもらいたい。 	<p>題などについて整理をしており、今後、基本計画を策定する中で複合化を図る施設を決めていく予定です。</p>	
--	--	---	--

1 0	1	(原文・ 整理要約 有・ 無) 【交通】 ・市内の東西を結ぶ循環バスを運行。	市内の路線バスとの関わりがあることと思います。貴重な御意見として承ります。	D
1 1	1	(原文・ 整理要約 有・ 無) 【駅前周辺の再整備】 ・駅舎の老朽化、構内のテナント撤退、バスターミナルの建物撤退という状況から、駅前に市民ホールを建設し、その周辺の再整備なども行うべきである。	駅前周辺の再整備につきましては、本基本構想とは直接結びつかないと考えております。	D
1 2	1	(原文・ 整理要約 有・ 無) 【料金体系】 ・料金について、使いやすい料金体系を検討して欲しい。安価でも収入が入るように考えた方が良い。	料金体系につきましては、今後の検討課題として考えております。貴重な御意見として承ります。	C

反映区分	提出された意見の反映状況
A	意見を受けて案を修正したもの
B	案と意見との趣旨が同様と考えられるもの
C	案を修正していないが、今後の施策の進め方等の参考とするもの
D	案に取り入れなかったもの
E	案の内容についての質問等

「原文」とは、提出者の氏名、連絡先等を除いた提出された意見そのものであり、整理、要約、削除等をしていないものをいいます。担当課において、原文の備付けや閲覧による対応が必要となります。「整理要約」とは、提出者の氏名、連絡先等を除いた提出された意見を整理、要約、削除等をしたものをいいます。

なお、「原文」・「整理要約」のいずれの場合であっても、第三者の利益を害するおそれがあるとき（個人のプライバシーに係る事項、企業秘密等）や、その他正当な理由があるとき（提出意見を公にすることにより公益上の支障があるとき等）は、その部分について除くことができます。